

昭和天皇のGF行幸

先般、「敬礼」についてコメントした「天皇陛下の行幸」時のエピソードの細部について現SF司令官から配布を受けたので紹介する。なお、出典は〈手塚正巳著『軍艦武蔵』太田出版2003年〉とのことである。

1 日時等（行動の概要）

昭和18年6月24日 快晴

皇居出門0920→横須賀海軍工廠棧橋から先導艇・御召艇（白色）・供奉艇で
→BB武蔵1105～1435→先導艇・御召艇（白色）・供奉艇で横須賀海軍工
廠棧橋へ→皇居

2 連合艦隊旗艦BB武蔵 at 横須賀軍港沖十番浮標

3 随行者

海軍大佐 高松宮宣仁（海兵52）親王殿下

宮内大臣 松平恒雄

内大臣 木戸幸一

侍従武官長 陸軍大将 蓮沼 蕃

侍従長 海軍大将 百武三郎（海兵19）

海軍大臣 海軍大将 島田繁太郎（海兵32）

軍令部総長 元帥 海軍大将 永野修身（海兵28）

横須賀鎮守府長官 海軍大将 豊田副武（海兵33）など計32名

4 前後のBB武蔵の行動

18. 1. 18 呉軍港出港

22 トラック環礁春島錨地浮標繫留（けいりゅう）

5. 17 トラック環礁春島錨地浮標解纜（かいらん）

22 木更津錨地投錨

6. 5 「国葬 元帥 山本五十六」at 日比谷公園

6 木更津錨地抜錨～横須賀軍港浮標繫留

25 横須賀軍港浮標解纜

26 呉軍港入港

5 準備

昭和18年6月22日正午から外部との交通禁止

PM 健康診断・検便

23日AM 艦内大掃除・艦内消毒・順路手摺りの白木綿巻き

PM 立て付け

6 時程

昭和18年6月24日

① 登舷礼式で出迎え

② 1105乗艦時の軍楽隊の国家演奏、後マストに天皇旗（羽二重に錦糸で菊の御紋章を刺繍した旗）掲揚

③ 舷門で出迎え

連合艦隊司令長官 海軍大将 古賀峯一（海兵34）

連合艦隊司令部参謀長 海軍中将 福留 繁（海兵40）

連合艦隊司令部職員

BB武蔵艦長 海軍大佐 古村啓蔵（海兵45）

副長 海軍大佐 加藤憲吉（海兵48）

各科長・当直将校・副直将校

④ 衛兵礼式

⑤ 小憩 at 長官室

⑥ 軍状奏上 by 連合艦隊司令長官

⑦ 下賜（主膳寮から運ばれた午餐）御陪食

To 連合艦隊司令長官・司令部幕僚・武蔵艦長・武蔵主要幹部

⑧ 艦内巡視 by 艦長先導

第1艦橋～防空指揮所（1・2番主砲塔俯仰旋回訓練）～最上甲板～射出機甲板
～機関科指揮所～第2機械室～1番主砲塔（操作操法）

⑨ 記念撮影 at 露天甲板中央部

⑩ 衛兵礼式

⑪ 舷門で見送り

⑫ 1435退艦時に天皇旗降下

⑬ 登舷礼式で見送り

7 連合艦隊司令長官に御言葉

連合艦隊司令長官以下一同ガ開戦以来善謀勇戦、大ニ戦果ヲ挙ゲツツアルハ深く満足ニ思フ。今後供一層奮励努力シテ戦争目的ヲ達成センコトヲ望ム。

8 全乗組員ニ下賜（武蔵乗員2300名、GF司令部職員200名）

天皇陛下連合艦隊行幸ニ際シ御酒及御紋付紙巻煙草下賜セラル

御酒「菊正宗」

御紋付紙巻煙草「敷島」（10本入り平箱）

以上